

空港内従業員の「麻しん（はしか）」集団感染の終息について

関西国際空港内での事業所において、従業員の「麻しん（はしか）」（以下 麻しん）への感染が発生している事例について、本日大阪府から終息した旨の発表がされました。

大阪府からの発表内容

関西空港内にある事業所における勤務者の麻しん（はしか）の集団感染が終息しましたのでお知らせします。

関西空港内事業所において最後に発生した患者の最終出勤日は9月1日であり、それ以降4週間にわたり、関西空港内事業所において新たな患者が発生していないことから、今回の集団感染が終息したと判断しました。

（集団感染の終息の判断基準は、『麻疹発生時対応ガイドライン[第二版：暫定改訂版]』（国立感染症研究所感染症疫学センター）に基づいています。）

なお、関西空港内事業所の勤務者における患者は、合計33名であり、9月12日時点で全員が回復しています。

<関連情報>

- ・今回の集団感染の患者との接触が明らかな患者が、関西内事業所の勤務者以外で2名いましたが、それ以外は発生がありませんでした。
- ・関西空港内事業所の勤務者との接触が疑われる方及び8月26日から9月1日までに関西空港を利用した方等で7名の患者発生がありましたが、内2名は、ウイルスの遺伝子型が異なり関連性が否定されました。他5名については、今回の集団感染との明確な関連性は判明しませんでした。

今回の発表をうけ、お客様からのお問い合わせ窓口として開設しておりました電話、メールについては本日をもって終了いたします。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ
Tel : 072-455-2201